

教えて! ドクター



Q お尻から太ももの裏にかけて、しびれるよう痛むことがあります。受診すべきでしょうか。

A お尻から太ももの裏のしびれるような痛みは、神経由来の症状と思われます。部位から、坐骨神経領域で、坐骨神経が骨盤の出口で圧迫される状態を、梨状筋症候群と呼びます。梨状筋という筋肉が坐骨神経の圧迫因子です。ガングリオンなどのできもので圧迫されることもありますが、頻度はまれです。坐骨神経は、腰の神経とつながっており、腰の神経が圧迫されて、症状が出ることが多いです。腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症などといった神経が圧迫される病態です。どのような姿勢で痛いか、歩行すると悪化するか、どの部位が痛いかなど、ある程度鑑別できます。椎間板ヘルニアは突然の発症が多く、腰の前かがみ、足を上げると痛みが増強することが多いです。腰部脊柱管狭窄症は、腰を後ろに反つたり、歩行すると悪化する場合が多いです。

また神経ではなく、関節由来の症状の可能性もあります。関節からしびれるような神経症状が起るかという疑問はありますが、関節にも神経支配があり、刺激され、しびれなどを出すことがあります。

今回答えていただいた先生



2002(平成14)年琉球大学卒業。横浜市立大学付属病院や横浜南共済病院などを経て、1911(令和元)年関内いしだ整形外科・脊椎クリニックを開院。医学博士、日本整形外科学会専門医、日本脊椎脊髄病学会専門医、日本骨粗しょう症学会認定医。7人の子育て、子犬のしつけにも奮闘中。

関内いしだ整形外科
脊椎クリニック
院長 石田 航

画像検査としてはエックス線が基本ですが、神経を描出するには磁気共鳴画像法(MRI)が有用です。治療は、痛みやしびれの程度、生活にどの程度支障があるかで変わってきます。軽い症状であれば自然治癒する可能性もあり、経過観察でもいいかと思います。強い症状や経過が長ければ、検査を進め、薬、リハビリ、注射などの保存的治療を行い、それでも改善しない場合は、手術治療になります。外科を受診することをお勧めします。

三浦中央医院

院長 潤端 正博

日本糖尿病学会認定 糖尿病専門医
日本内分泌学会認定 内分泌代謝科専門医

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|-----|
| 9:00~12:00 | ● | ● | ● | / | ● | ● | / |
| 15:00~18:00 | ● | ● | ● | / | ● | / | / |

往診を含めた医療相談をお受けします

三浦市南下浦町上宮田1738-1

046-888-5010

歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科



ひのき歯科
HINOKI DENTAL CLINIC

妊娠歯科検診・歯周病検診実施医療機関

かかりつけ歯科医機能強化型
歯科診療所

横浜市西区西平沼町1-12 1F

045-298-6998

MINATOMIRAI EYE CLINIC

医療法人社団ライト みなとみらいアイクリニック

レーシック(近視・遠視・乱視の屈折矯正手術)

自費診療 片眼…¥195,000～¥235,000

両眼…¥380,000～¥460,000

横浜市西区みなとみらい12-3-5 クイーンズタワーC8F

0120-17-4455

医療法人社団ライト Queen's Eye Clinic

クイーンズ・アイ・クリニック

横浜市西区みなとみらい12-3-5 クイーンズタワーC4F

045-682-4455